

もくじ

- 2 9月定例会概要・議案審議質疑
- 6 一般質問
- 11 決算特別委員会
- 14 臨時会概要
- 15 常任委員会等の活動報告
- 16 ちょっと一言、編集後記ほか

ちびっ子広場にやっと親子連れが
戻ってきた(花巻広域公園)

はなまき市議会だより

花の風

第68号

令和3年11月1日

花巻市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

可決

要旨 ……特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準の一部改正に伴い、電磁的記録等について定めようとするもの。

質 疑

- 質問**…電磁的記録等について、各事業所におけるデジタル化の現状について伺う。
答弁…ほとんどの園においては、パソコンを使用した業務を行っているため、対応できないことはないと思われる。
- 質問**…未整備施設への財政的支援について伺う。
答弁…パソコンやシステムを導入するために別枠の補助金がある。

令和３年度花巻市一般会計補正予算（第８号）

可決

要旨 ……農作物災害復旧対策事業、スポーツ施設環境整備事業、過年度精算に伴う国県支出金返還金等の追加に伴う歳入歳出予算の補正および地方債の補正。歳入歳出それぞれ７億 ３,955万円を追加し、総額 514億 4,305万 1千円とするもの。

質 疑

- 質問**…定住促進事業費について、150万円の県補助を受け新規にこの事業を始めるという理解でよいかわう。
答弁…若者世代空き家取得支援事業については、岩手県が若者世代への住宅支援の一環で実施している補助事業の一つである。今回の要件は、若者世代39歳以下への助成であり、市町村が実施する空き家バンクに登録されている空き家を取得すること。また、取得した空き家に5年以上継続して居住する意思を有すること等といった内容となっている。奨励金は同一の建物に対して１回限り30万円を交付。
- 質問**…花巻球場の観覧席の防水対策、改修の具体的内容について伺う。
答弁…球場のバックネット裏のメイン観覧席やその他観覧席の下のトイレ、事務室などが雨漏りしている状況。雨漏りを防ぐため、雨どいの取り付け、シーリングの補強、劣化している天井を改修する予定。
- 質問**…農作物災害復旧対策事業について、被害者に対する支援として県3分の１、市3分の１補助という内容だと思うが、それに加えて市独自の施策が含まれているかわう。
答弁…県の事業については、県3分の１、市3分の１補助である。県の対象にならない方がいるため、その方については、市3分の１の補助となる。

議案審議

花巻市過疎地域持続的発展計画を可決

令和３年第３回花巻市議会定例会は、９月３日から24日までの22日間の日程で開かれ、９月９日には議案審議を行いました。

花巻市過疎地域持続的発展計画の策定に関し議決を求めることについてや花巻市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例など８議案を審議し、いずれも原案のとおり可決しました。

花巻市過疎地域持続的発展計画は、引き続き有利な財源である過疎対策事業債を活用し、過疎地域の持続的な発展を図るため、令和３年度から令和７年度を計画期間とし策定するものです。

最終日の９月24日には、令和３年度花巻市一般会計補正予算（第９号）が追加提案され、可決しました。

主な可決議案や質疑は、次のとおりです。

花巻市過疎地域持続的発展計画の策定に関し議決を求めることについて

可決

要旨 ……過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法が制定されたことに伴い、花巻市過疎地域持続的発展計画を新たに策定するもの。

質 疑

- 質問**…大迫町中心商店街の電柱を無電柱化する必要があるのではないか。まちの活性化への意欲高揚、防災、歩行者の安全確保、景観向上のためにも国土交通省が推進している無電柱化の整備を早急に検討すべきではないか。
答弁…電柱の移設・移転については、中心商店街と協議しているが、まずは町並み整備の事業を検討している。今後、町並み整備の検討と併せて電柱についても地域および中心商店街と協議し事業を進めていく。
- 質問**…その地域のものをどのように生かし、関係する人たちを呼べるようなまちにして、少しでもまちに活力を生み出そうというのは、ワークショップで出された地域の意見だと思っている。ワークショップの手法をとったことで、地域住民も期待をしている。地域の声をどう生かしていくのか知恵を絞るべきだと思うが所見を伺う。
答弁…過疎地域持続的発展計画は短期間で作成した。地域住民が計画の作成に参加し、非常に素晴らしい意見をいただいた。また、市の職員も大変な作業であったが、よく間に合ったというのが実感である。したがって、完璧な計画ではないかもしれないが、この部分は認めていただいて前に進んでいきたい。その上で、市民の声を聞くことは、今後続けていきたい。

賛否が分かれた議案等の審議結果

請願 4	えん罪被害者を一刻も早く救済するために再審制度の速やかな改正を求めることについて（以下の2項目について項目ごとに採決）
	項目 1 再審請求手続きにおける全面的な証拠開示を制度化すること
	項目 2 再審開始決定に対する検察官の不服申し立てができない制度に改正すること
請願 7	新型コロナ禍による米価下落に対し政府による緊急対策を求めることについて（以下の2項目について項目ごとに採決）
	項目 1 新型コロナウイルス感染拡大の影響による過剰在庫を政府が緊急買入れし、米の需給環境を改善すること。政府が買い入れた米をコロナ禍などによる生活困難者への食料支援や海外援助などで活用すること
	項目 2 外国産米（ミニマムアクセス米）の輸入について、当面、国産米の需給状況に応じて数量調整を行うこと
意見書案 9	えん罪被害者の救済のため再審決定に対する検察官の不服申し立てができない制度に改めることを求める意見書
意見書案 10	新型コロナ禍による米価下落に対し政府による緊急対策を求める意見書

会派名		市民クラブ						明 和 会				花巻クラブ				平和環境 社民クラブ			日本共産党花巻 市議会議員団			会派に所属 しない			審議結果			
議員名		横田 忍	佐藤 現	伊藤盛 幸	高橋 修	瀬川義 光	内館 桂	鎌田幸 也	佐藤峰 樹	盛岡耕 市	藤原伸	伊藤源 康	藤原晶 幸	羽山る み子	佐藤 明	本館憲一	近村晴男	照井省三	若柳良明	阿部一男	久保田彰孝	照井明子	櫻井肇	菅原ゆかり		藤井幸介	大原健	
請願 4	項目 1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採 択	
	項目 2	●	●	○	●	●	○	○	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	採 択
請願 7	項目 1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	採 択
	項目 2	●	●	●	●	●	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	不採択
意見書案 9		●	●	○	●	●	○	○	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	可 決
意見書案 10		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	可 決

○は賛成、●は反対。議長は表決に加わりません。

意見書を提出

【総務常任委員会発議】

コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書

地方自治体では、コロナ禍への対応はもとより、将来に向け増嵩する財政需要に見合う財源が求められます。その財源確保のため、地方税制の充実確保を求めます。

1 令和4年度以降3年間の地方一般財源総額については、「経済財政運営と改革の基本方針2021」において、令和3年度地方財政計画の水準を下回らないよう実質的に同水準を確保するとされているが、急速な高齢化に伴い社会保障関係経費が毎年度増大している現状を踏まえ、他の地方歳出に不合理なしわ寄せがなされないよう十分な総額を確保すること。

2 固定資産税は、市町村の極めて重要な基幹税であり、制度の根幹を揺るがす見直しは家屋・償却資産を含め、断じて行わないこと。生産性革命の実現や新型コロナウイルス感染症緊急経済対策として講じた措置は、本来国庫補助金などにより国の責任において対応すべきものである。よって、現行の特例措置は今回限りとし、期限の到来をもって確実に終了すること。

3 令和3年度税制改正において土地に係る固定資産税について講じた、課税標準額を令和2年度と同額とする負担調整措置については、令和3年度限りとする。

4 令和3年度税制改正により講じられた自動車税・軽自動車税の環境性能割の臨時的軽減の延長について、更なる延長は断じて行わないこと。

5 炭素に係る税を創設又は拡充する場合には、その一部を地方税又は地方譲与税として地方に税源配分すること。

再審請求手続きにおける全面的な証拠開示の制度を求める意見書

2016年の刑事訴訟法の改正の附則で「政府は、この法律の公布後、必要に応じ、速やかに、再審請求審における証拠の開示について検討を行う」としました。

再審請求があった場合には、えん罪被害者は速やかに救済されなければなりません。現行の再審制度では、再審請求手続きにおける全面的な証拠開示を制度化しておりません。

よって、刑事訴訟法の改正を速やかに行い、再審請求手続きにおける全面的な証拠開示を制度化するよう求めます。

【議員発議】

えん罪被害者の救済のため再審決定に対する検察官の不服申し立てができない制度に改めることを求める意見書

えん罪被害者を救済するための再審制度はハードルが高く、えん罪被害者の救済が遅々として進まない状況にあります。

日本弁護士連合会は、再審法の速やかな改正を求め、再審請求手続きにおける全面的な証拠開示の制度化とともに「えん罪被害者の速やかな救済のためには、再審決定に対する検察官の不服申し立てを禁止する必要がある」と決議しています。

よって、えん罪被害者を一刻も早く救済するため、再審決定に対する検察官の即時抗告を禁止する刑事訴訟法の改正等の制度改正を求めます。

新型コロナ禍による米価下落に対し政府による緊急対策を求める意見書

過剰米の問題が深刻化している中、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う外食産業の米消費量の減少等により、さらに米の大幅な過剰が生じ、米価下落を招いています。

コロナ禍による過剰在庫分は政府が責任をもつて市場から隔離するべきであり、その責任を生産者、流通業者に押しつけることは許されません。

コロナ禍というかつて経験したことのない危機的状況の中で、農業者の経営と地域経済を守るため、政府の責任において、市場隔離した米を買い入れるなど、速やかに緊急対策をとるよう求めます。

※意見書全文は市ホームページに掲載しています

Q 本館憲一 議員
ふるさと納税において、寄附金の事業使途を具体的に示して、賛同者から寄附を募るという手法のガバメントクラウドファンディングを導入することを検討する考えはないか伺う。



ふるさと納税の主な返礼品

※QCサークルとは、第一線の現場で働く人々が、継続的に製品、サービス、仕事などの質の管理改善を行う小グループのこと。この考え方、手法などを活用することによ

市では、ICTを活用した業務改善を進めており、令和元年度から人が行っている定型的なパソコン操作をプログラミン

A 市長

Q 大原 健 議員
業務量が多く多忙のため業務改善を行うべく、QCサークル等の手法を用いるべきと考えるが、所見を伺う。

業務改善

A 市長
令和3年度は、8月末までに病気休暇17人、病

A 市長

Q 若柳良明 議員
精神疾患の状況と原因および対策について伺う。

職員の精神疾患

り、創造性を発揮し、自己啓発等を図るもの。



清き1票を待つ投票箱

A 選挙管理委員会委員長
携帯電話やスマートフォンにメールを送信し投票を呼び掛けることは、携帯電話、スマートフォン

A 選挙管理委員会委員長

Q 伊藤盛幸 議員
公職の選挙の投票率を上げるため、携帯電話やスマートフォンにメールを送り、投票日や期日前投票について周知する考えはないか伺う。

投票率の向上

A 教育長
花巻北中学校区では、学校運営協議会設立準備委員会を立ち上げ、地域住民に対してアンケートの実施やワークショップを開催し、支援のあり方についての検討が行われている。

Q 大原 健 議員
令和4年度より、コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)がスタートするが、現時点での取り組み状況や課題について伺う。

コミュニティ・スクール

一般質問

9月定例会では、11人の議員が登壇し、下記の内容について一般質問を行いました。

令和3年第3回花巻市議会定例会 一般質問一覧(登壇順)

本館 憲一 議員 (花巻クラブ)	①次期総合計画策定について ②ふるさと納税について
若柳 良明 議員 (平和環境社民クラブ)	①新型コロナウイルス感染症対策について ②職員体制について ③職員の精神疾患について
久保田彰孝 議員 (日本共産党花巻市議会議員団)	①生活困窮者への支援について ②小中学校におけるエアコンの使用について
横田 忍 議員 (市民クラブ)	①農業振興について ②中小企業持続支援事業について
羽山るみ子 議員 (花巻クラブ)	①新花巻図書館について ②中心市街地の活性化について ③職員の病気休暇等について ④市長との対話について
照井 明子 議員 (日本共産党花巻市議会議員団)	①介護の課題について ②公共交通の維持について
伊藤 盛幸 議員 (市民クラブ)	①中学校の部活動について ②投票率の向上について
櫻井 肇 議員 (日本共産党花巻市議会議員団)	①新型コロナウイルス感染症対策について ②花巻市個人情報保護条例について
菅原ゆかり 議員 (会派に所属しない)	①市民への通知について ②ふるさと納税について
藤井 幸介 議員 (会派に所属しない)	①東京2020オリンピック関連事業について ②小中学校における新型コロナウイルス感染症対策について
大原 健 議員 (会派に所属しない)	①業務改善提案について ②観光案内表示について ③マンホールカードについて ④コミュニティ・スクールについて

次期総合計画

Q 本館憲一 議員

令和6年度当初までには次期総合計画が策定されていなければならぬ。現時点での策定までのスケジュールを伺う。

A 市長

令和4年度早々にも新たな総合計画のあるべき体系や具体的スケジュールなどを定め、策定作業を進めていきたい。

現総合計画策定に要した手続きと時間を考えても、市民の幅広い層の意見を早い段階でお聞きすることを想定しながら、総合計画策定作業に早急に入る必要があると考えている。



次期総合計画の策定は次年度から着手予定

市民への通知

Q 菅原ゆかり 議員

重度心身障がい者医療費受給資格確認文書等の誤発送の再発防止策について伺う。

A 市長

データ作成時に誤って本来手続きが必要のない方10人に文書を誤発送した。このようなヒューマンエラーを防止するため、システムの改修をこの案件が発生した段階でお願いしている。文書の作成に当たっては、担当者のみならず他の職員がチェックする場合に、しつかりチェックするということについて、もう一度徹底していきたい。

特別障害者手当

Q 照井明子 議員

著しく重い障がいがあり日常生活に常時介護が必要

生活保護

Q 久保田彰孝 議員

生活保護申請における扶養照会について、生活保護法での位置付けと実施方法、「生活保護問答集」の変更内容について伺う。

A 市長

扶養義務者による扶養は保護の要件ではなく、保護に優先するものとされている。市では3親等までの親族へ、扶養照会を行っている。国は令和3年2月に、扶養照会に関する弾力的な見直しを行っており、扶養できない例として音信不通が10年程度に緩和された。

生活福祉資金

Q 久保田彰孝 議員

新型コロナウイルスの影響を受け、生活が困窮した世帯を対象とした総

合支援資金の特例貸付について伺う。

A 市長

特例貸付の上限額は単身世帯は月15万円以内、貸付期間は原則3カ月以内、償還開始までの据置期間は1年以内、償還期限は10年以内、無利子で、保証人は不要。収入状況が改善しない場合は、再貸付の利用など、随時制度改正が行われている。償還時に住民税非課税世帯は、償還が免除される。



特例貸付の窓口は、市役所新館1階にあります

新型コロナウイルス感染症対策

Q 若柳良明 議員

新型コロナウイルス感染症ワクチン接種対策室の時間外勤務の実態と今後の見通しを伺う。

A 市長

ひと月当たりの時間外勤務の実態は、200時間以上は6月のみで5人、100時間以上200時間未満は、5月が11人、6月が12人、7月が15人となっている。時間外勤務は今後、減少傾向となると期待しているが、見込みを立てることは困難である。職員個々の負担が偏らないよう事務分担を見直し、効率化を図るよう努めていく。

Q 櫻井肇 議員

市独自に社会的検査（PCR検査）センターを設置する考えはないか伺う。



PCR検査キット

A 市長

検体採取に関わるスタッフの確保等が課題となり、困難である。また、花巻市医師会からは、ワクチン接種に加えて、検査センター運営への協力は困難であると回答を得ている。

診療・検査医療機関の一部で行っている有料での検査に対し、検査の助成について検討する。

Q 櫻井肇 議員

花巻市内に軽症者等の宿泊療養施設を設置する考えについて伺う。

A 市長

必要な居室数の確保や宿泊施設等との調整は都道府県が行うとされていることから、市による宿泊療養施設の確保は想定できない。県南における宿泊療養施設の設置が必要となった場合、県が認める範囲内において、情報交換をしながら必要に応じて県による設置に協力したい。

Q 藤井幸介 議員

感染を心配して登校しない児童生徒の出欠席の取り扱いについて伺う。また、登校せずにオンライン学習は可能か伺う。

A 教育長

学校での感染症対策を十分説明した上で、それでも保護者の不安が払拭

されない場合、欠席ではなく出席停止としている。また、登校せずに学習したいという場合は、個別指導等を行っている。オンラインによる学習を見据えつつ、当面は対面授業を基本とし、タブレット端末を活用していきたい。

中心市街地活性化

Q 羽山るみ子 議員

新興製作所跡地を購入し、市有地として有効活用することについて市民の意見を募る考えはないか伺う。

A 市長

土地の更地化に6億7482万円、擁壁の補修等に6億6000万円、合計13億3482万円要すると試算している。財政負担が大きく、市が取得を前提に活用を検討することはできない。

Q 羽山るみ子 議員

旧料亭「まん福」を更地にした後、中心市街地活性化を促すための今後の活用への見解について伺う。

A 市長

民間業者による跡地活用は、市の期待する事業提案が出てくる可能性は低い。中心市街地活性化のためにも花巻中央広場と連携した利用が一つの観点と思われるが、地元住民と検討していく。



惜しまれながら解体が始まった旧料亭「まん福」(写真上方)

リンゴ凍霜害支援

Q 横田 忍 議員

4月の凍霜害、6月の降ひょう被害による果樹生産者に対する支援策について伺う。

A 市長

県は4月の凍霜害に対し、緊急病害虫防除対策用薬剤や生育回復対策の人工授粉用の花粉の購入費、6月の降ひょう被害に対し、緊急病害虫防除対策用の薬剤購入費を補助する。また、補助対象から外れた経営体を対象に、市単独の農作物災害復旧対策事業補助金で支援する。

中小企業持続支援

Q 横田 忍 議員

QRコードを利用したポイント還元キャンペーンを令和4年度以降、新型コロナウイルス感染症

が終息するまで継続する考えはないか伺う。

A 市長

本キャンペーンを年末年始に第4弾、そして令和3年度末に第5弾を実施したいと考えている。令和4年度以降の実施については、新型コロナウイルス感染症の影響がいつまで、どの程度続くか見通せないが、地場事業者の事業継続が図られるよう、今後、必要性について検討していく。

路線バス利用促進策

Q 照井明子 議員

市民生活に不可欠な移動手段である路線バスの維持確保は重要である。利用促進策として、シルバードの創設について伺う。

A 市長

シルバードバス制度は、高齢者の社会参加の促進

決算特別委員会

令和2年度各会計決算を認定

令和2年度花巻市一般会計歳入歳出決算など6件の会計決算について決算特別委員会を設置し、9月14日から16日までの3日間、審査を行いまとめた。

【質問】 法務専門監や財務専門監を採用し、将来的には市職員が専門監から得たノウハウを生かして業務を遂行できるようにすることが目的としてあると思うが、現状は？

審査の結果、議案第108号「令和2年度花巻市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について」および議案第109号「令和2年度花巻市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について」の2件については反対討論があり、採決の結果、賛成多数で、他の4件については全会一致で認定すべきものと決しました。9月24日の本会議で委員会の決定どおり、それぞれ認定しました。

審査の主な質疑・答弁の内容は次のとおりです。

また、令和2年度の行政訴訟は4件、行政不服審査は2件となっている。現状の業務内容から専門性が必要となる場面が数多くあり、職員も専門的知識に助けられている部分が多い。こういった制度をもう少し幅広く活用していきたい。

や生活支援、公共交通利用促進等を目的に、高齢者が低料金で公共交通を利用でき、県内では盛岡市が実施している。実施には課題もあるが、高齢者を対象とした利用策について、シルバードバスにこだわらず岩手県交通株式会社とともに検討していく。



12月完成予定のイトーヨーカドーバス待合所

中学校部活動

Q 伊藤盛幸 議員

生徒数減少や学校の働き方改革等により環境が変わってきた。部活動への生徒の自主的、自発的参加の取り組み状況を伺う。

A 教育長

市内中学校の全生徒数2400人のうち、部活動未加入生徒は109人で約4.5%となっている。学校教育の一環として部活動は、生徒の多様な学びの場として教育的意義は高く、市教育委員会や学校では理由もなく未加入を希望する生徒に対しては、部活動への加入を推奨している。

東京オリンピック

Q 藤井幸介 議員

東京オリンピック関連事業として田瀬湖での

ボート競技の合宿や復興ありがとうホストタウンなどの効果について伺う。

A 市長

ボート競技では、日本代表チームとして、これまでにない上位成績を収め、コロナ禍の中、合宿受け入れに感謝の言葉が寄せられた。復興ありがとうホストタウンでは、アメリカやオーストラリアに対し感謝の意を伝えた。さらに継続して相手国との交流を図っていく。



日本代表チームが合宿した田瀬湖ボート場

し、寄附者の目に触れる機会が多くなったことと、高評価のレビューがさらなる寄附につながったと考えている。

介護人材確保事業

【質問】 事業を活用した介護福祉士の人材確保の状況は？

【答弁】 令和2年度の事業利用者は1人。人材確保のため今後もさまざまな支援策を検討していく。

ひとり親世帯臨時特別給付金給付事業

【質問】 給付金の支給状況は？

【答弁】 支給世帯数804世帯。1世帯当たり5万円。金額にして5283万円を支給。再支給があり、実際は倍の金額が支給された。

男女共同参画推進事業

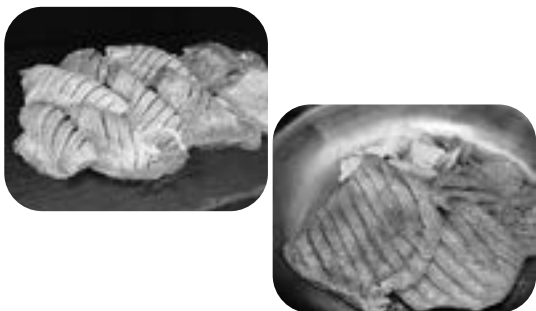
【質問】 審議会委員等における女性の割合が下がった原因は？

【答弁】 各種団体などに女性の審議会委員の推薦について協力要請をしているが、団体の中に女性が少なく難しい状況である。審議会委員に占める女性の割合は、令和5年に40%を目標に設定しており、今後、啓発活動にも力を入れていく。

イーハートブ花巻応援寄附金推進事業

【質問】 返礼品の牛タンは花巻市の特産品なのか。ふるさと納税ポータルサイトで全国1位となった人気の要因は？

【答弁】 アイルランド等の輸入牛タンを市内の企業が地元で製造加工等を行うことで、総務省が定める地場産品の基準に該当している。ポータルサイトに掲載



ふるさと納税の返礼品で全国1位となった、市内で製造加工している牛タン

地域おこし研究所運営事業

【質問】 慶應大学大学院湘南藤沢キャンパス研究所との連携協定による事業はどのように進んでいるのか？

【答弁】 地域課題を取り上げたテーマを研究しており、活動内容は市ホーム

【質問】 子ども食堂の利用状況は？

【答弁】 めくまる食堂については、令和2年1月28日を最後に新型コロナウイルス感染症対策のため休止しているが、その後フードパントリーで月一回、食材の提供をひとり親世帯、多子世帯を対象に70世帯が利用。

健康診査事業

【質問】 各種がん検診等の受診票の様式変更についての検討状況は？

【答弁】 受診勧奨の部分で興味を引いてもらうため、文章を変えたり工夫をしている。

ごみ処理事業

【質問】 花巻温泉郷廃棄物処理組合の組合員数と補助金額は？

【答弁】 組合員数は34会員、市の補助金は令和元年

度が1600万円、令和2年度が1400万円となっている。

有害鳥獣被害対策事業

【質問】 市独自の上乗せ助成による効果は？

【答弁】 ニホンジカの捕獲数は令和元年度402頭に對し令和2年度は1160頭で捕獲数が伸びている。猟友会等では何とか有害鳥獣の数を減らしたいと積極的に活動している。

担い手育成支援事業

【質問】 新規就農者支援事業の内容と対象は？

【答弁】 農業機械、資材費等の補助として5人、農地の賃借料への補助として3人、新規就農者の研修に関する支援として3人に対し補助している。また、対象者は市内に住所を置いて、新たに農業経営を開始する個人または団体であり、専業農家に限定していない。

畜産基盤強化対策事業

【質問】 畜産ICT機器整備事業の内容は？また、農家への周知が大事だが対応は？

【答弁】 牛の体にセンサーを装着し、パソコンで生体情報を管理する牛群管理システム1台、牛舎内の様子をリアルタイムで24時間監視できる牛舎監視カメラ11台を導入した。特に牛舎監視カメラは、分娩前後の牛の見守りに効果が大きいと聞いている。

市職員が頻繁に農家訪問しているので、周知は行われているものと思う。



胡四王牛の肥育が行われている牛舎

商店街景観形成事業

【質問】 大迫商店街の歴史的建造物の調査が実施されたが、今後それをどう活用していくか？

【答弁】 歴史的検討委員会を立ち上げ、これまで2回開催した。専門家の意見を聞き、今後の活用策を検討している。今いる人たちの住む場所をどう守っていくかが大きなポイント。今直面しているのは、どうやって衰退を防ぎ、維持していくかだと考えている。

都市再生推進事業

【質問】 矢幅駅周辺の開発事業では整備後に固定資産税が上昇した。JR花巻駅東西自由通路（駅橋上化）整備の説明会では、その点について説明がなかったが情報提供すべきではないか。

【答弁】 矢巾町の場合は盛岡市に近く住宅地として注目され、岩手医大の進出も

あり地価全体が上がっている。本市では、まちの衰退を何とか止める手段が必要であり、現時点で駅周辺を整備した場合、直ちに地価が上がるとの楽観の見通しは持てない。

空家等対策事業

【質問】 特定空家は近隣に迷惑をかけるなどで処分も出てくる。行政代執行に関する条例制定など検討状況や今後の取り組みは？

【答弁】 近隣住民からの苦情や通報があると、職員が現地を確認し文書で空き家の所有者に連絡している。条例化は予定していないが特定空家に指定している2件のうち、状況がひどいものは行政代執行という対応も必要になると考えている。

消防団員育成強化事業

【質問】 消防団協力事業所等の連携強化に関し、令和2年度の協力事業者数は？

【答弁】 令和2年度まで登録のあった事業所数は17事業所となっている。

はなまき夢応援奨学金事業

【質問】 制度改正の内容および市外転出による返還への影響は？

【答弁】 制度改正に伴い、日本学生支援機構給付奨学金とはなまき夢応援奨学金との併用が可能になった。

市内居住に限り返還免除となっているが、市外転出した場合は免除されないことになるため、返還計画に基づいて返還していくことになる。

学校地域協働連携事業

【質問】 学校図書館支援員

と地域コーディネーターの役割は？

【答弁】 学校図書館支援員が、地域の読書ボランティアと連携して図書の読み聞かせ等をしている。また、コミュニティ・スクールを推進していくうえで地域コーディネーターの存在が大切だと捉えている。

図書館整備事業

【質問】 新花巻図書館の建設用地として確定していない土地を不動産鑑定した理由は？他の用地に決まった場合、無駄な投資とならないか？

【答弁】 議会から、建設候補地をJR東日本用地とした場合、用地を借りるのではなく取得すべきとの指摘があった。買う場合いくらかかるか分からないままでは、それ以上の話ができないということなので不動産鑑定を行った。手持ち資料とし

て鑑定した段階にとどまっている。

学校保健事業

【質問】 他自治体では児童生徒の健康診断結果で要受診と診断されているにもかかわらず、コロナ禍により42.7%が受診控えをしているとの報道があるが、本市の状況は？

【答弁】 歯科の未受診者数について、令和元年度は小学校が394人、中学校が379人、合計773人であったのに対し、令和2年度は小学校が403人、中学校が359人、合計762人と同程度であったことから、新型コロナウイルス感染症による影響は見受けられなかった。

ただし、一部の保護者からはコロナ禍のため医療機関に行きにくいとの意見があった。

賛否が分かれた議案の審議結果

議案 108	令和2年度花巻市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について
議案 109	令和2年度花巻市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について

会派名	市民クラブ					明 和 会				花巻クラブ			平和環境 市民クラブ		日本共産党花巻 市議会議員団		会派に所属 しない		審議結果							
議員名	横田忍	佐藤現	伊藤盛幸	高橋修	瀬川義光	内館桂	鎌田幸也	佐藤峰樹	盛岡耕市	藤原伸	伊藤源康	藤原晶幸	羽山み子	佐藤明	本館憲一	近村晴男	照井省三	若柳良明		阿部一男	久保田彰孝	照井明子	櫻井肇	菅原ゆかり	藤井幸介	大原健
議案 108	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	認定
議案 109	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	認定

○は賛成、●は反対。議長は表決に加わりません。

令和3年第6回臨時会

令和3年第6回臨時会は8月23日に開かれました。この臨時会では、令和3年度一般会計補正予算(第6号)の専決処分に関し承認を求めることについてと花巻市常勤特別職の給料の減額支給に関する条例、一般会計補正予算(第7号)、文化会館大ホール舞台照明設備改修工事の請負契約の変更に関する専決処分の報告、救急出動における物損事故に係る損害賠償事件および市道晴山1号線上における物損事故に係る損害賠償事件に関する専決処分の報告を審議しました。

このうち、花巻市常勤特別職の給料の減額支給に関する条例では、藤原副市長が岩手県の新型コロナウイルス感染症岩手緊急事態宣言下に

市の指示に反し、別居家族を含む家族と多人数で会食を行い市民の信頼を損ねる行為を行ったことから、当事者および指揮監督責任を明確にするため、市長および藤原副市長の9月1日から10月31日までの給料について、当該月額に100分の10を乗じて得た額を減額するものです。

また、令和3年度一般会計補正予算(第7号)は、新型コロナウイルスワクチン接種事業のほか、新型コロナウイルス感染症対策経費の追加に伴う歳入歳出予算の補正で、補正後予算額は507億350万1千円となりました。

議案は全て原案のとおり可決・承認されました。

審議した議案等	内 容	審議結果
令和3年度花巻市一般会計補正予算(第6号)の専決処分に関し承認を求めることについて	はなまき暮らしの継続応援事業の追加に伴う歳入歳出予算の補正 補正額872万7千円 補正後予算額499億1,953万9千円	承認
花巻市常勤特別職の給料の減額支給に関する条例	市長および藤原副市長の令和3年9月1日から令和3年10月31日までの給料について、それぞれ既定の給料月額から、当該月額に100分の10を乗じて得た額を減じた額を支給するもの	可決
令和3年度花巻市一般会計補正予算(第7号)	新型コロナウイルスワクチン接種事業のほか、新型コロナウイルス感染症対策経費の追加に伴う歳入歳出予算の補正 補正額7億8,396万2千円 補正後予算額507億350万1千円	可決
花巻市文化会館大ホール舞台照明設備改修工事の請負契約の変更に関する専決処分の報告について	契約相手方 新高電気株式会社 当初契約額 235,950千円 変更契約額 825千円 変更後契約額 236,775千円	了承
救急出動における物損事故に係る損害賠償事件に関する専決処分の報告について	救急活動中の本市消防職員が患者を収容するため、救急車内からストレッチャーを移動させ、車輪にロックをしないままその場を離れたため、無人のストレッチャーが傾斜していた路面を下り、敷地内に駐車していた自動車に接触し損傷させた物損事故 損害賠償額46,200円	了承
市道晴山1号線上における物損事故に係る損害賠償事件に関する専決処分の報告について	相手方車両が市道の側溝上を走行したところ、当該側溝のグレーチング蓋が跳ね上がり、マフラーとアンダーカバーを破損した物損事故 損害賠償額19,932円	了承

請願・陳情審査

9月定例会では、総務常任委員会が第4号請願、文教福祉常任委員会が第6号陳情および第8号陳情、産業建設常任委員会が第7号請願の審査を行いました。審査の結果、第4号請願は採択、第6号陳情は継続審査、第8号陳情は不採択、第7号請願は一部採択すべきものと決しました。

第4号請願(採択)

えん罪被害者を一刻も早く救済するために再審制度の速やかな改正を求めることについて

本請願は、令和3年6月定例会および7月27日に審査しました。委員からは「1回だけの審査では結論を出せない。もう少し議論を深めていく必要がある」と等の意見が出され、継続審査としました。

令和3年9月定例会の審査において、委員からは「再審請求手続きにおける全面的な証拠開示を制度化するべき」といった意見や、「再審開始決定に対する検察官の不服申し立てができない制度に改正することは、国の刑事手続きに関する協議会の判断を待つ必要がある」等の意見が出されました。

請願項目ごとに採決したところ

ろ、請願項目1は全会一致で採択、請願項目2については、可否同数となり、委員長は採択すべきと決しました。

第7号請願(一部採択)

新型コロナウイルスによる米価下落に対し政府による緊急対策を求めることについて

審査において、委員からは「請願項目1はコロナ禍における緊急対策の必要性を訴える願意として理解できるが、請願項目2とは切り離して考えるべき」と等の意見があった一方で、「国産米の需給状況に合わせて外国産米の輸入を増やしたり減らしたりする対応をとるべきであり、請願項目1と2は関連性があると思う」等の意見がありました。

採決した結果、請願項目1については賛成多数で採択、請願項目2については賛成少数で不

採択となり、一部採択すべきとなりました。

第8号陳情(不採択)

社会教育法の規定に基づく社会教育計画の策定を求めることについて

審査において、委員からは「生涯学習振興計画は教育振興基本計画とは切り離し充実したものにすべきという陳情者の願意も理解できる」等の意見が出されました。一方で、「現在の教育振興基本計画の中には生涯学習振興の考え方が充分盛り込まれていない」等の意見が出されました。

採決した結果、全会一致で不採択となりました。

定例会最終日の本会議で委員長報告を行い、採決を行った結果、それぞれ委員長報告のとおり決しました。

※請願項目の詳細は4ページを参照

常任委員会等の活動報告

【総務常任委員会】

◇9月10日(金)

＊請願審査 えん罪被害者を一刻も早く救済するため
に再審制度の速やかな改正を求めることについて

▽審査結果：採択

＊協議 コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方
伴う地方税財源の充実について

＊意見書発議 税財源の充実を求める意見書の提出について
コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書

◇9月17日(金)

＊協議 えん罪被害者を一刻も早く救済するために再
審制度の速やかな改正を求める意見書の提出について

＊意見書発議 再審請求手続きにおける全面的な証拠
開示の制度化を求める意見書

【文教福祉常任委員会】

◇9月10日(金)

＊陳情審査 社会教育主事の設置及び生涯学習部の教
育委員会事務局への移行を求めることについて

▽審査結果：継続審査

＊陳情審査 社会教育法の規定に基づく社会教育計画
の策定を求めることについて

▽審査結果：不採択

【産業建設常任委員会】

◇9月13日(月)

＊請願審査 新型コロナウイルスによる米価下落に対し政府
による緊急対策を求めることについて

▽審査結果：一部採択

【議会改革推進会議】

◇9月17日(金) ＊議会改革検討事項について



さいとう きせら
齊藤 妃羅さん
(花巻南高校2年)

花巻市の未来へ ちょっと一言。



しもさか せいこ
下坂 誓子さん
(東和町前田)

安全で安心な高校生活を願って

花巻南高校は今年度で創立百十周年を迎えます。そんな、花巻南高校の多くの生徒が自転車です。学校周辺の道路は、程度道幅が広く、自転車が通行できる歩道が整備されているので、危険は少なく安心して登下校できているのですが、花巻駅から学校へ向かう道路については、街中ということも

あり道幅が狭いと感じています。人通りが多く、歩道を自転車で行くのは歩行者の迷惑になりますし、車道の左端の自転車通行帯もとても狭く、自動車の方々に迷惑を掛けながら通っています。駅周辺の道路整備を進めていただけると、もっと安全で安心な高校生活を送っていただけると思います。

ここで良かったと思える花巻に

私は、生まれてからずっと地元を離れたことがなく、この地にかける地元愛は人一倍だと自負しております。私の地域では、5月から小山田ふるさと地域協議会を設立し、住民理解の元、小さなスーパーを開店し、買い物弱者や住民の利用する場となっています。今後は、皆で気軽に集えるサロンの開設等

も予定しています。地域に活気があり、そこに住む住民が親しめる環境ならば、それは生きがいに通ずると思うのです。時に、各々において異世代交流の場にも参加、参画する努力も必要だとも考えます。地域と行政が良く繋がって「住んで良かった」と思える花巻市政を念願します。

議会中継をスマホ・PC で視聴できます！

議会を傍聴に来られない方は、お持ちのスマートフォン・タブレットやパソコンからリアルタイム視聴ができるほか、録画配信もしています。

また、えふえむ花巻 FM78.7MHz では後日、録音した一般質問の音声を放送しています。

議会傍聴にぜひお越しを！

【9月定例会】

本会議の傍聴に訪れた方の延べ人数 21人

【12月定例会】

12月3日(金)開会

詳しい日程は、議会事務局までお問い合わせいただくか市議会のホームページをご覧ください。

議会事務局 0198-41-3598(直通)

編集後記

若者たちに政治への興味を持っていただく上でも、大きな意義のある高校生議会が開催された。自分たちの将来を切り開く、という意味でもまちづくりに参加することはとても重要▼2020東京オリンピック閉会式では宮沢賢治の『星めぐりの歌』が採用され、さらにはメジャーリーグでの大谷・菊池両選手の活躍により「花巻」の名が世界を駆け巡っている▼『銀河の郷』輝く未来へ』…その思いを胸に、世界に誇れる花巻であることを願う。

(羽山るみ子)

【広報広聴特別委員会】

委員長	瀬川 義光
副委員長	藤井 幸介
委員	久保田 彰孝
委員	羽山 るみ子
委員	佐藤 峰樹
委員	佐藤 現
委員	伊藤 盛幸
委員	若柳 良明
委員	盛岡 耕市